

<b>イミダクロプリド水和剤</b> <b>アドマイヤーフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> クミカ、バイエル、琉産  <b>原体メーカー：</b> バイエル
<b>成分：</b> イミダクロプリド〔ネオニコチノイド系〕……………20.0%	<b>性状：</b> 白色水和性粘稠懸濁液体 <b>毒性：</b> 劇物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- アドマイヤー顆粒水和剤の項参照。
- かんぎつのアブラムシ類、ミカンハモグリガ、チャノキイロアザミウマ、ゴマダラカミキリ（成虫）、カメムシ類に高い殺虫効果、食害防止効果がある。
- 問題になっている薬剤抵抗性アブラムシ類に対しても優れた防除効果がある。
- 難防除害虫のタバココナジラミ、ミナミキイロアザミウマに高い殺虫効果があり、ミカンハモグリガの食害防止効果も優れる。
- フロアブル剤なので作物の汚れが少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- アブラムシ類などは抵抗性のつきやすい害虫なので、他剤とのローテーションによる防除を行う。
- ミカンハモグリガの防除には新梢発芽初期から7～10日間隔を目安に散布する。

- 使用する前にビンをよく振る。
- 本剤を使用したわさびの苗を畑地からわさび田に移植する場合には、使用した農薬がわさび田の水系に持ち込まれないよう、わさびの苗に付着した土を十分に洗い落とす。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項8、適用作物群に関する注意事項を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 共通注意事項7、ミツバチに対する注意事項を参照。
- 甲殻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意する。
- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。



### 【適用と使用法】……………

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロ プリドを含む農 薬の総使用回数
びわ	アブラムシ類 カメムシ類	2000 倍	200～ 700 ℓ	7日前まで	2回以内	散布	2回以内
なし	アブラムシ類	5000 倍		3日前まで			
もも	アブラムシ類 カメムシ類 モモハモグリガ			7日前まで			
あんず	アブラムシ類			21日前まで			
ぶどう	アザミウマ類						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロ プロリドを含む農 薬の総使用回数	
か ん き つ	コナカイガラムシ類	2000～ 2500倍	200～ 700 ℓ	14日前まで	3回以内	散布	3回以内	
	アカマルカイガラムシ アザミウマ類 ケシキスイ類 コアオハナムグリ ミカンハモグリガ カメムシ類 アブラムシ類 ゴマダラカミキリ成虫	2000～ 5000倍						
	ミカンバエ	2000～ 4000倍						
	ミカンキジラミ	2000倍						
	アブラムシ類 アザミウマ類 カメムシ類 ケシキスイ類 コアオハナムグリ ゴマダラカミキリ成虫 ミカンハモグリガ ミカンバエ ミカンキジラミ	80倍	8～20 ℓ	無人航 空機に よる散 布				
	40倍	4～10 ℓ						
	20倍	4～5 ℓ						
	キウイフルーツ	カメムシ類	2000倍	200～ 700 ℓ	前日まで	2回以内	散布	2回以内
	いちよう (種子)	イチョウヒゲビロウ ドカミキリ成虫						
	アセロラ ピタヤ		4000倍 2000倍	100～ 300 ℓ	7日前まで		無人航 空機に よる散 布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は 種後は2回以 内)
とうもろこし	アブラムシ類	64倍	1.6～ 3.2 ℓ	14日前まで				
ヤングコーン		4000倍		3日前まで	散布	2回以内		
アマランサス(茎葉)		5000倍						
キノア	カメノコハムシ	4000倍	100～ 300 ℓ	7日前まで			2回以内	散布
キャベツ	アブラムシ類							
はくさい								

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロ プリドを含む 農薬の総使用回数
ブロッコリー	アブラムシ類	2000 倍	100～ 300 ℓ	3 日前まで	2 回以内	散布	4 回以内 (育苗期の灌 注は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回以 内、散布は2 回以内)
畑 わ さ び		4000 倍		7 日前まで			2 回以内
わ さ び				畑育苗期			3 回以内
だ い こ ん				14 日前まで			3 回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、は種後 は2回以内)
非結球あぶら な科葉菜類(み ずなを除く)	アブラムシ類 コナジラミ類			2 回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内)			
み ず な	アブラムシ類			3 日前まで			2 回以内
非結球メキャベツ メキャベツ 非結球レタス				7 日前まで			3 回以内 (育苗期の処 理は1回以内、 散布は2回以 内)
レ タ ス				3 日前まで			3 回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)
ご ぼ う				7 日前まで			2 回以内
葉 ご ぼ う				14 日前まで			3 回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)
ほうれんそう	アブラムシ類 アザミウマ類 ウリハムシモドキ			前日まで			2 回以内
ふだんそう エンダイブ	アブラムシ類			7 日前まで			3 回以内 (定植時まで の処理は1回 以内、散布は 2回以内)
ね ぎ	アザミウマ類	2000～ 4000 倍		14 日前まで	1 回	灌注	3 回以内 (定植時まで の処理は1回 以内、散布は 2回以内)
	ネギハモグリバエ	200 倍		セル成型育 苗トレイ1 箱又はペー パーポット 1 冊 (30× 60cm、使 用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り0.5 ℓ			定植前日～ 定植時
た ま ね ぎ	アザミウマ類						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロ プリドを含む農 薬の総使用回数
わ　け　ぎ あ　さ　つ　ぎ	アザミウマ類	2000～ 4000 倍	100～ 300 ℓ	3日前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土 壌混和は1回 以内, 散布は 2回以内)
モロヘイヤ		2000 倍		14日前まで	1 回		1 回
く　わ　い	アブラムシ類	4000 倍		21日前まで	3回以内		3回以内
れ　ん　こ　ん				14日前まで	2回以内		3回以内 (植付時の土 壌混和は1回 以内, 植付後 は2回以内)
せり科葉菜類 (コリアンダー (葉), セルリー, パセリ, みつば, せりを除く)					1 回		1 回
コリアンダー(葉)				3日前まで	2回以内		2回以内
パ　セ　リ				14日前まで	1 回		2回以内 (定植時まで の処理は1回 以内, 散布は 1回以内)
セ　ル　リ　ー				7日前まで			3回以内
う　　　ど		2000 倍		根株養成期 但し, 収穫 60日前まで			
き　ゆ　う　り	アブラムシ類 アザミウマ類	4000 倍		前日まで	3回以内		4回以内 (育苗期の株 元散布及び定 植時の土壌混 和は合計1回 以内, 散布及 び常温煙霧 は合計3回以 内)
メ　ロ　ン				3日前まで			4回以内 (育苗期の株 元散布及び定 植時の土壌混 和は合計1回 以内, 散布は 3回以内)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクトロ プリドを含む農 薬の総使用回数	
なす	アブラムシ類 アザミウマ類	4000 倍	100 ～ 300 ℓ	前日まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株 元散布及び定 植時の土壌混 和は合計1回 以内、散布及 び常温煙霧 は合計2回以 内)	
かぼちゃ	アブラムシ類				3回以内		3回以内 (定植時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)	
ズッキーニ							4回以内 (定植時の土 壌混和は1回 以内、散布は 3回以内)	
すいか				3日前まで	3回以内			
ピーマン				前日まで	2回以内		3回以内 (育苗期の株 元散布及び定 植時の土壌混 和は合計1回 以内、散布は 2回以内)	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類				3日前まで		3回以内	
オクラ	アブラムシ類 アザミウマ類			7日前まで			2回以内	
しそ	アブラムシ類			45日前まで	2回以内		3回以内	
しそ科葉菜類 (しそを除く)								
しそ(花穂)	アブラムシ類 コナジラミ類			前日まで	3回以内			
ふき ふき (ふきのとう)								
アスパラガス	アザミウマ類	2000 倍		前日まで	3回以内		3回以内	
やなぎたで	アブラムシ類	4000 倍		3日前まで			3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内)	
未成熟そらめ				7日前まで			3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内)	
未成熟さざげ				前日まで			2回以内	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内、散布 は2回以内)
食用かえで(葉)				14日前まで			3回以内	2回以内
はまぼうふう(葉)				7日前まで				
さんしょう(葉)			14日前まで	3回以内				

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロ プロ リットを 含む農 薬の総使用回数
食用さくら(葉)	アザミウマ類	4000 倍	100～ 300 ℓ	3日前まで	1 回	散布	1 回
食用プリムラ	アブラムシ類			14日前まで	2回以内		2回以内
食 用 ぎ く	アブラムシ類			7日前まで			
き く ( 葉 )	アザミウマ類			14日前まで	3回以内		3回以内
花き類・観葉植物 (ぎくを除く)	アブラムシ類	2000 倍	100～ 200 ℓ	発生初期	5回以内	散布	5回以内
き く	アザミウマ類 アブラムシ類						5回以内 (株元灌注は 2回以内, 土 壌混和は2回 以内)
つ つ じ 類	ツツジグンバイ						2回以内
か え で	モミジニタイケアブラムシ	5000 倍	1 ℓ /m <sup>2</sup>	発生前	2回以内	株元 灌注	2回以内
ポインセチア	コナジラミ類 アブラムシ類	2000 倍	100～ 200 ℓ	発生初期	5回以内	散布	5回以内
デ イ ゴ	デイゴヒメコバチ		200～ 700 ℓ		2回以内		2回以内